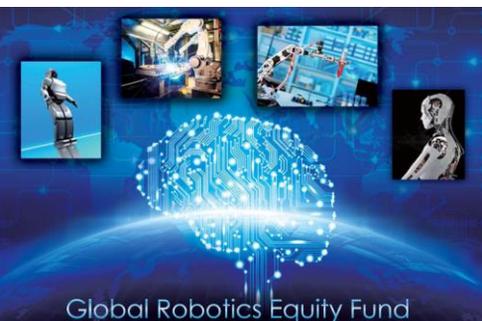


2022年1月26日  
日興アセットマネジメント株式会社



Global Robotics Equity Fund

## グローバル・ロボティクス株式ファンド (1年決算型)/(年2回決算型) (為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)

### 2021年10-12月期の運用状況と 今後の見通し

本レポート  
の要旨

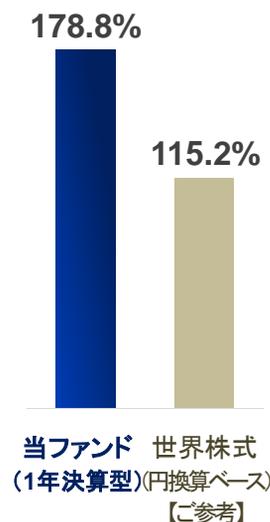
- 2021年10-12月は、新型コロナウイルスの新たな変異株(オミクロン株)の感染拡大などが市場で懸念されるなか、当ファンドは、ロボティクス需要拡大への期待感などを背景に、力強い推移を続けました。
- 本レポートでは、同四半期の運用状況と今後の見通しについて、当ファンドの投資顧問会社であるラザード・アセット・マネージメント・エルエルシー(以下、ラザード社)の見解をご紹介します。

## ロボティクス需要の拡がりを背景に、堅調なパフォーマンスが継続

＜「1年決算型」基準価額の推移＞  
(2015年8月31日(設定日)～2021年12月30日)



設定来騰落率



※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の値です。

※世界株式:MSCIワールド指数(配当込、円換算ベース)、基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の世界株式の値に当日の為替を適用して算出。上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの振り返り①: 当期の運用状況

## 好調な企業業績などを背景に、10-12月期は上昇が強まる展開

- 2021年10-12月期の世界の株式市場は、オミクロン株の感染急拡大や中国の景気減速が懸念材料となり、下落する場面もありましたが、好調な企業業績や世界景気の回復期待などに支えられ、良好に推移しました。
- 当ファンドは、需要の強さを受けた半導体関連銘柄の好調や、前半期まで生産が制約を受けていた企業の業績回復期待などを背景に、力強い推移を続けました。

### 1年間の基準価額推移



※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の値です。

※世界株式: MSCIワールド指数(配当込、円換算ベース)、基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の世界株式(米ドルベース)の値に当日の為替を用いて日興アセットマネジメントが円換算。上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

### 【2021年1月以降の主な出来事】

2021年1-3月	2021年4-6月	2021年7-9月	2021年10-12月
<ul style="list-style-type: none"> <li>米国で大規模経済対策の発表</li> <li>米長期金利の上昇懸念による米ハイテク株の乱高下</li> <li>ワクチン普及に伴う<b>経済正常化への期待</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワクチン普及の進展に伴う<b>経済正常化期待</b></li> <li>米国での<b>利上げ前倒し懸念</b></li> <li>変異株(デルタ株)の感染拡大に伴う<b>景気減速懸念</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>デルタ株の感染拡大に伴う<b>世界景気回復鈍化懸念</b></li> <li><b>米金融政策の動向</b></li> <li>資源価格上昇などに伴う<b>インフレ懸念</b></li> <li>中国企業の<b>信用不安</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>欧米などでの<b>好調な企業業績</b></li> <li>オミクロン株の世界的な<b>感染拡大懸念</b></li> <li>米英など主要国での<b>金融政策正常化への動き</b></li> <li>中国の<b>景気減速懸念</b></li> </ul>

### 【ご参考】世界株式と当ファンドの主要関連セクターの四半期騰落率(円換算ベース)

2021年1-3月	2021年4-6月	2021年7-9月	2021年10-12月
資本財・サービス 16%	情報技術 14%	情報技術 2%	情報技術 18%
コミュニケーション・サービス 14%	コミュニケーション・サービス 10%	ヘルスケア 2%	一般消費財・サービス 11%
世界株式 13%	ヘルスケア 10%	世界株式 1%	ヘルスケア 11%
一般消費財・サービス 11%	世界株式 9%	コミュニケーション・サービス 0%	世界株式 11%
ヘルスケア 9%	一般消費財・サービス 8%	一般消費財・サービス -0%	資本財・サービス 8%
情報技術 7%	資本財・サービス 4%	資本財・サービス -1%	コミュニケーション・サービス 2%

※上記は、業種別指数の騰落率であり、当ファンドの組入銘柄の騰落率ではありません。

※上記は、MSCIワールド指数および同指数の業種別指数(配当込)、基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の世界株式(米ドルベース)の値に当日の為替を用いて日興アセットマネジメントが円換算。上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

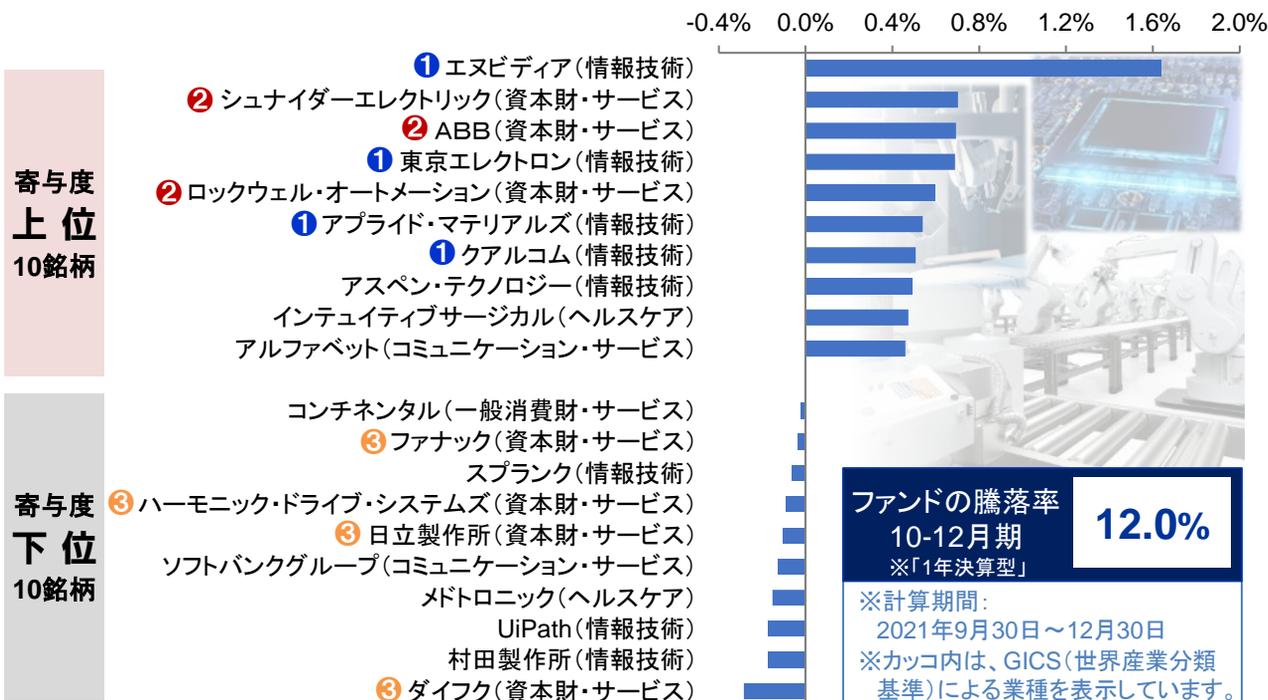
当資料は、投資者の皆様にご覧いただき「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの振り返り②: 寄与度分析より

「バーチャル」「リアル」銘柄ともに、ファンドの上昇に寄与

- 2021年10-12月の当ファンドは、組入銘柄全体の8割近くが上昇し、良好なパフォーマンスとなりました。
- なかでも、経済活動再開の進展期待を背景に、「情報技術」関連銘柄および「資本財・サービス」関連銘柄のプラス寄与が顕著となり、当ファンドが着目する視点である「バーチャル」と「リアル」に関連する銘柄が、両輪となって基準価額を支える形となりました。

銘柄別パフォーマンス寄与度(2021年10-12月期)



From LAZARD ~ラザード・コメント~

2021年10-12月期の世界の株式市場は、インフレ懸念を背景とした、米金融政策の正常化の前倒し観測や、オミクロン株の世界的な感染拡大という逆風はあったものの、経済活動の回復トレンドに大きな変化はないとの見方から、順調に上昇を続けました。

当ファンドにおいては、**経済活動の回復により、幅広い分野でますます需要が高まると想定された半導体の関連銘柄【上記①】のパフォーマンスは好調が続き、設備投資や製造業など「リアル」の経済活動が回復に向かう中、供給制約に伴うモノ不足の影響が軽微となった資本財関連銘柄【上記②】のパフォーマンスも堅調に推移しました。**

一方で、受注は堅調ながら、コロナ禍の影響に伴うモノ不足により、十分に供給ができなかった資本財の関連銘柄【上記③】のパフォーマンスは軟調に推移しました。

ファンド全体としては、良好なパフォーマンスとなりました。

●寄与度は、上記期間中の基準価額の変動において、各銘柄の変動がどれだけ影響しているかを示したものです。また、実際の基準価額の騰落に対する寄与度を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。●各銘柄の日次の保有比率および株価を基に為替変動などを考慮して計算した概算値であり、実際の取引価格やファンドが負担するコスト(売買手数料や信託報酬など)などは考慮されていません。なお、当ファンドにおける各銘柄の保有期間は異なります。●上記銘柄について、**売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものではありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものではありません。**

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 2022年の注目点と今後の見通し

### 懸念材料はあるものの、経済活動は回復に向かう

足元で金融市場を取り巻く懸念材料について、ラザード社では以下のように考えています。

- **新型コロナウイルス**: オミクロン株による感染者数は、これまでにないペースで世界的に増加しています。しかしながら、今のところ低い重症化率と、ワクチン接種や経口治療薬により、英米が経済封鎖に踏み切ることなく乗り越えようとしているように、**経済活動の回復を大きく遅らせるものではない**という見方が拡がりつつあります。
- **モノ不足**: 2021年後半に顕在化したモノ不足と物流の混乱については、一部の半導体などを除いて徐々に解消に向かいつつあります。オミクロン株による不透明要因はあるものの、生産の回復や物流正常化を通じて、**2022年は、全般にモノ不足が解消へ向かう**と考えています。
- **インフレ**: モノ不足や人手不足から来るインフレ懸念は特に米国で高まっており、同国では2022年中に2~4回の利上げが予想されています。利上げによる株式市場への影響は慎重に考えていく必要はありますが、**経済活動の回復に歩調を合わせる形で利上げが行なわれるとすれば、大きな波乱要因にはならない**とみています。

### 足元での懸念が、ロボティクス活躍の場を拡げる

現在の人手不足などからインフレ懸念が高まっていますが、このことは、ロボティクスにとってはむしろ追い風になり得ると考えています。

急速な技術進歩によって自動化技術の導入コストは長期的に下落傾向にあり、生産量を上げる必要がある中での人手不足や賃金上昇は、自動化導入のインセンティブを高めることとなります。それだけでなく、相次ぐ変異株の登場でコロナ終息の時期が見通せず、人の介在を減らすことが求められる中、自動化の必要性はますます高まっていると思われれます。

さらには、コロナ禍で先送りされていた製造業における設備投資の回復に加えて、医療産業や卸・小売産業など幅広い産業でデジタル化投資も今後進められていくと思われ、そこでのロボティクスの活躍にも期待しています。

各産業のデジタル化はまだまだ発展の余地が大きく、ロボティクスの活躍は、むしろ、これからが本番と考えています。その中で、環境に合わせたテーマに注目するとともに、「企業の本質を見極め、納得できる価格(株価)でしか買わない」との信念を根幹に、今後も投資を行なってまいります。

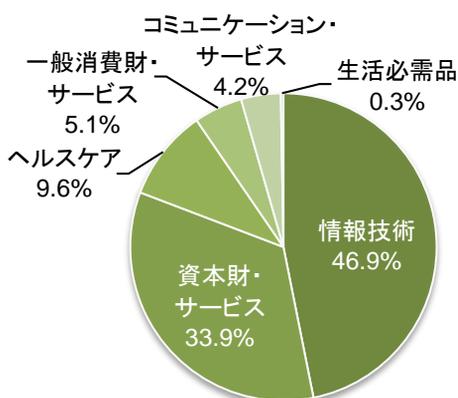
**LAZARD**  
ASSET MANAGEMENT

※本資料は、ラザード社からのコメントと日興アセットマネジメントが入手したデータなどをもとに作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見解などを記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

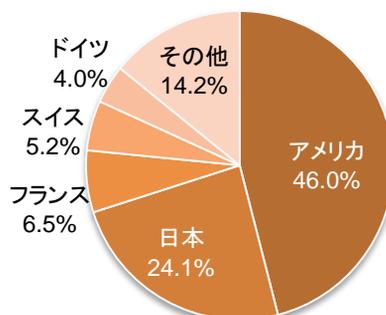
当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めたいことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## ポートフォリオの概要（2021年12月末現在）

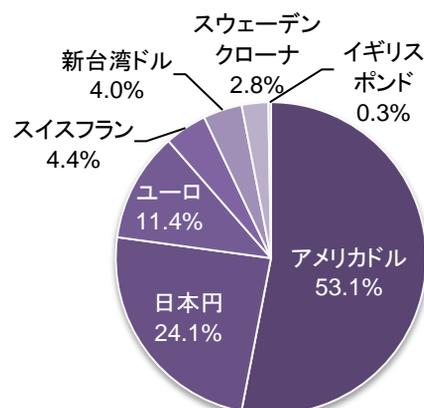
### 業種別比率



### 国別比率



### 通貨別比率



### 組入上位10銘柄(組入銘柄数:59銘柄)

順位	銘柄	国名	業種	比率
1	ABB LTD-REG A B B	スイス	資本財・サービス	4.4%
2	キーエンス	日本	情報技術	4.2%
3	SCHNEIDER ELECTRIC SE シュナイダー・エレクトリック	フランス	資本財・サービス	4.0%
4	NVIDIA CORP エヌビディア	アメリカ	情報技術	3.7%
5	ALPHABET INC-CL C アルファベット	アメリカ	コミュニケーション・サービス	3.6%
6	INTUITIVE SURGICAL INC インテューイティブ・サージカル	アメリカ	ヘルスケア	3.6%
7	ROCKWELL AUTOMATION INC ロックウェル・オートメーション	アメリカ	資本財・サービス	3.1%
8	HEXAGON AB-B SHS ヘキサゴン	スウェーデン	情報技術	2.8%
9	東京エレクトロン	日本	情報技術	2.6%
10	DASSAULT SYSTEMES SE ダッソー・システムズ	フランス	情報技術	2.5%

※上記の各数値はグローバル・ロボティクス株式マザーファンドの状況で、組入株式時価総額比です。

各比率は四捨五入しており合計が100%とならない場合があります。

※「組入上位10銘柄」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

## 基準価額と純資産総額の推移①

### 1年決算型

(2015年8月31日(設定日)～2022年1月20日)



<分配金実績(過去5年)>

2017年7月	0円
2018年7月	0円
2019年7月	0円
2020年7月	0円
2021年7月	0円
設定来合計	0円

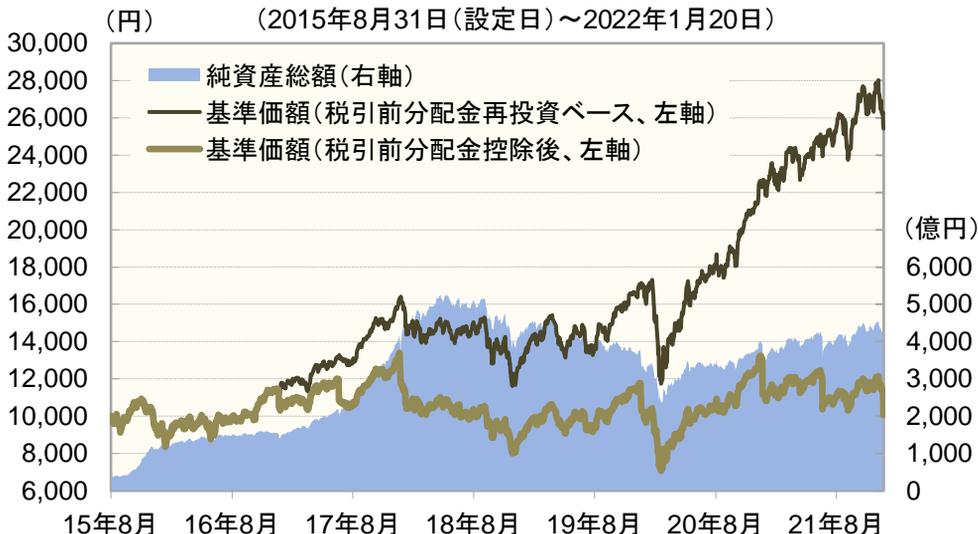
<基準価額>  
25,437円

<純資産総額>  
3,466億円

(2022年1月20日現在)

### 年2回決算型

(2015年8月31日(設定日)～2022年1月20日)



<分配金実績(過去5年)>

2018年	1月	1,600円	7月	500円
2019年	1月	0円	7月	0円
2020年	1月	1,500円	7月	300円
2021年	1月	2,000円	7月	1,500円
2022年	1月	950円		
設定来合計		10,550円		

<基準価額>  
(税引前分配金再投資ベース)  
25,425円

(税引前分配金控除後)  
10,064円

<純資産総額>  
3,778億円

(2022年1月20日現在)

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後、分配金は税引前の1万口当たりの値です。  
 ※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものと計算した理論上のものであることにご留意ください。  
 ※分配金額は収益配分方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 基準価額と純資産総額の推移②

### 為替ヘッジあり・1年決算型

(円) (2017年1月23日(設定日)～2022年1月20日)



<分配金実績(過去5年)>

2017年7月	0円
2018年7月	0円
2019年7月	0円
2020年7月	0円
2021年7月	0円
設定来合計	0円

<基準価額>  
21,258円

<純資産総額>  
221億円

(2022年1月20日現在)

### 為替ヘッジあり・年2回決算型

(円) (2017年1月23日(設定日)～2022年1月20日)



<分配金実績(過去5年)>

2018年	1月	1,400円	7月	200円
2019年	1月	0円	7月	50円
2020年	1月	1,500円	7月	400円
2021年	1月	2,000円	7月	1,500円
2022年	1月	400円		
設定来合計		8,450円		

<基準価額>  
(税引前分配金再投資ベース)  
21,244円

(税引前分配金控除後)  
10,095円

<純資産総額>  
196億円

(2022年1月20日現在)

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後、分配金は税引前の1万口当たりの値です。  
 ※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものと計算した理論上のものであることにご留意ください。  
 ※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。



**「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)」は、  
モーニングスター・アワード“Fund of the Year 2019”において、  
優秀ファンド賞を受賞いたしました。  
(国際株式型(グローバル) 部門)**

Morningstar Award “Fund of the Year 2019”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2019年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国際株式型(グローバル) 部門は、2019年12月末において当該部門に属するファンド546本の中から選考されました。

## お申込みに際しての留意事項

### ■ リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様には帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

**【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】**

**【有価証券の貸付などにおけるリスク】**

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

### ■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様は「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)／(年2回決算型)／(為替ヘッジあり・1年決算型)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様には帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

## お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	<1年決算型>／<年2回決算型> 2025年7月22日まで(2015年8月31日設定) <為替ヘッジあり・1年決算型>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 2025年7月22日まで(2017年1月23日設定)
決算日	<1年決算型>／<為替ヘッジあり・1年決算型> 毎年7月20日(休業日の場合は翌営業日) <年2回決算型>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 毎年1月20日、7月20日(休業日の場合は翌営業日)
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

## 手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

### <申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.85%(税抜3.5%)以内 ※購入時手数料(スイッチングの際の購入時手数料を含みます。)は販売会社が定めます。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。		
換金手数料	ありません。	信託財産留保額	ありません。

※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行なえない場合があります。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

### <信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し年率1.936%(税抜1.76%)
その他の費用・ 手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額</u> が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品賃料に0.55(税抜0.5)を乗じて得た額)などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	ラザード・アセット・マネージメント・エルエルシー
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

1 年 決 算 型	年 2 回 決 算 型	為 替 ヘ ッ ジ あり ・ 1 年 決 算 型	為 替 ヘ ッ ジ あり ・ 年 2 回 決 算 型	金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会					
						日 本 証 券 業 協 会	日 本 投 資 顧 問 業 協 会	一 般 社 団 法 人 取 引 業 協 会	一 般 社 団 法 人 金 融 先 物 取 引 業 協 会	第 二 種 金 融 商 品 取 引 業 協 会	
○				アイオー信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第230号					
○	○			アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3283号	○	○			
○				株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○				
○	○			あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○		
○				株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第2号	○				
○	○			足利小山信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第217号					
○	○			株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第43号	○			○	
○				足立成和信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第144号					
○				尼崎信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第39号	○				
○	○			株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○				
	○			株式会社池田泉州銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第6号	○			○	
	○			池田泉州TT証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第370号	○				
○				今村証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長(金商)第3号	○				
	○			株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第2号	○			○	
○	○			岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○			○	
○				株式会社岩手銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第3号	○				
○	○			エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○				
○	○	○	○	エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○				
○	○	○	○	auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○		
○	○	○	○	SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○	○
○	○	○	○	株式会社SBI証券 ※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○			○	○
	○			株式会社大分銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第1号	○				
	○			株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第3号	○			○	
	○			OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○				
○				大阪シティ信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第47号	○				
	○			大阪信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第45号	○				
○				大田原信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第219号					
○				大牟田柳川信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第20号					
○				岡崎信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第30号	○				
○	○			岡三証券株式会社 ※右の他に一般社団法人日本暗号資産取引業協会にも加入	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第53号	○	○		○	○
○	○	○	○	岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○	○			
○	○	○	○	おかやま信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第19号	○				
○				おきぎん証券株式会社	金融商品取引業者	沖縄総合事務局(金商)第1号	○				
○				株式会社沖縄銀行	登録金融機関	沖縄総合事務局(登金)第1号	○				
○				株式会社香川銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第7号	○				
○				香川証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第3号	○				
○				株式会社鹿児島銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○				
○				株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○				
○				柏崎信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第242号					
	○			株式会社神奈川銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第55号	○				
○				鹿沼相互信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第221号					

(次ページに続きます)

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

(前ページより続きます)

1 年 決 算 型	年 2 回 決 算 型	為 替 ヘ ッ ジ あ り ・ 1 年 決 算 型	為 替 ヘ ッ ジ あ り ・ 年 2 回 決 算 型	金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会				
						日本証券業協会	日本投資顧問業協会	一般社団法人 取引業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
○				観音寺信用金庫	登録金融機関	四国財務局長(登金)第17号				
○	○			株式会社関西みらい銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第7号	○		○	
	○			北伊勢上野信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第34号				
	○			北群馬信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第233号				
○	○			きのくに信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第51号				
○	○			九州FG証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長(金商)第18号	○			
○	○			京都中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第53号	○			
○				京都北都信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第54号				
○	○			株式会社きらぼし銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○	
○	○			株式会社きらぼし銀行 (委託金融商品取引業者 きらぼしライフデザイン証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○	
○	○			きらぼしライフデザイン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3198号	○			
○				株式会社きらやか銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第15号	○			
○				桐生信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第234号				
○				熊本第一信用金庫	登録金融機関	九州財務局長(登金)第14号				
○	○			呉信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第25号				
○				ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2938号	○			
○				株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第46号			○	
○	○			興能信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第19号				
○	○			湖東信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第57号				
○				株式会社西京銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第7号	○			
○	○			株式会社佐賀共栄銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第10号	○			
○				さがみ信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第191号				
○				佐野信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第223号				
○	○			さわやか信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第173号	○			
○				株式会社三十三銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○			
○				三条信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第244号				
	○			株式会社滋賀銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第11号	○		○	
○	○			四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第21号	○			
○	○			株式会社四国銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第3号	○			
○	○			静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○			
○	○			七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第37号	○			
○				しのめ信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第232号				
○	○			株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第170号	○			
○		○		株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第6号				
○				城北信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第147号	○			
○	○			株式会社常陽銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		○	
○	○			株式会社常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		○	
○				白河信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第36号				
○				新庄信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第37号				
○	○	○	○	株式会社新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
○				スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○			
○				静清信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第43号	○			
○				西武信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第162号	○			
○				瀬戸信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第46号	○			
○	○			株式会社第四北越銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第47号	○		○	
○	○			第四北越証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第128号	○			
○	○			高崎信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第237号				
○				高松信用金庫	登録金融機関	四国財務局長(登金)第20号				
○	○			但馬信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第67号				
○				玉島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第30号				
○	○			知多信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第48号				
○	○			株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○		○	
○	○	○	○	東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
○				東京東信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第179号	○			
○				株式会社東邦銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第7号	○			
○				とうほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第36号	○			
○	○	○	○	東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第121号	○			○
○	○			株式会社徳島大正銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第10号	○			
○	○			栃木信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第224号				
○	○			鳥取信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第35号				
○	○			株式会社トクト銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第11号	○			

(次ページに続きます)

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めたいことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

(前ページより続きます)

1 年 決 算 型	年 2 回 決 算 型	為 替 ヘ ッ ジ 有 り ・ 1 年 決 算 型	為 替 ヘ ッ ジ 有 り ・ 年 2 回 決 算 型	金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会					
						日 本 証 券 業 協 会	日 本 投 資 顧 問 業 協 会	一 般 社 団 法 人 取 引 業 協 会	金 融 先 物 取 引 業 協 会	一 般 社 団 法 人 取 引 業 協 会	第 二 種 金 融 商 品 取 引 業 協 会
○	○			株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第1号	○				
○				株式会社富山第一銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第7号	○				
○				豊川信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第54号	○				
○	○			内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○				○
○	○			株式会社長崎銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第11号	○				
○				長野信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第256号	○				
○				株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第19号	○				
○				奈良信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第71号	○				
○				奈良中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第72号	○				
○	○			株式会社南都銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第15号	○				
○	○			西尾信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第58号	○				
○	○			株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第6号	○				○
○	○	○	○	西日本シティIT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○				
○				のと共栄信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第30号	○				
○	○	○	○	野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○	○
○	○			株式会社八十二銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第49号	○				○
○	○	○	○	八十二証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第21号	○	○			
○	○			浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○				
○				浜松磐田信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第61号	○				
○	○			播州信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第76号	○				
○				飯能信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第203号	○				
○	○			PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第50号	○				○
○	○			株式会社肥後銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第3号	○				
○	○			株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長(登金)第3号	○				
○	○			姫路信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第80号	○				
○	○			百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第134号	○				
○	○			兵庫信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第81号	○				
○				平塚信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第196号	○				
○	○			ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○				
○		○		株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○				○
○	○			フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○	○			
○	○	○		株式会社福井銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第2号	○				○
○	○			福岡ひびき信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第24号	○				
○	○	○	○	PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○				○
○				碧海信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第66号	○				
○	○			株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第10号	○				
○	○	○	○	北洋証券株式会社	金融商品取引業者	北海道財務局長(金商)第1号	○				
○	○			株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第1号	○				○
○	○	○	○	松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○				○
○	○	○	○	マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○	○
○	○	○	○	丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第167号	○				
○	○			丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○				
○				三島信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第68号	○				
○				水島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第48号	○				
○	○			株式会社みちのく銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第11号	○				
○	○	○	○	株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○				○
○	○			三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○		○
○	○	○	○	株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○				○
○	○	○	○	株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○				○
○	○	○	○	三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第33号	○	○	○		○
○	○	○	○	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○				○
○				株式会社みなと銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第22号	○				○
○				株式会社宮崎太陽銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第10号	○				
○	○	○	○	株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第38号	○				
○	○			明和證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第185号	○				
○	○			めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○				
○				大和信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第88号	○				
○				株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第41号	○				
○	○	○	○	楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	○
○				留萌信用金庫	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第36号	○				
○	○	○	○	ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第8号	○				

(資料作成日現在、50音順)

当資料は、投資者の皆様にご覧いただく「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。